

平成23年11月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



平成23年7月12日

上場会社名 モリト株式会社 上場取引所 大証二部  
 コード番号 9837 URL <http://www.morito.co.jp/>  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)與田 邦男  
 問合せ先責任者 (役職名)常務取締役管理統轄本部長 (氏名)一坪 隆紀 TEL (06)6252-3551  
 四半期報告書提出予定日 平成23年7月15日 配当支払開始予定日 平成23年8月11日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有(アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年11月期第2四半期の連結業績(平成22年12月1日～平成23年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年11月期第2四半期	15,116	△0.9	730	0.1	633	△9.8	336	△8.7
22年11月期第2四半期	15,249	3.1	729	562.8	702	—	368	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年11月期第2四半期	22 99	—
22年11月期第2四半期	25 00	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年11月期第2四半期	31,705	24,170	76.1	1,646 44
22年11月期	31,225	23,751	76.0	1,617 99

(参考) 自己資本 23年11月期第2四半期 24,133百万円 22年11月期 23,717百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年11月期	— —	7 50	— —	8 00	15 50
23年11月期	— —	8 00			
23年11月期(予想)			— —	8 00	16 00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年11月期の連結業績予想(平成22年12月1日～平成23年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	33,000	7.1	1,600	11.0	1,500	14.2	800	11.0	54. 58

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P. 3「2. その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 : 無

新規 — 社（社名 ）、 除外 — 社（社名 ）

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 無

（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 : 有

② ①以外の変更 : 無

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

23年11月期第2四半期	15,400,000株	22年11月期	15,400,000株
--------------	-------------	---------	-------------

② 期末自己株式数

23年11月期第2四半期	742,082株	22年11月期	741,182株
--------------	----------	---------	----------

③ 期中平均株式数（四半期連結累計期間）

23年11月期第2四半期	14,658,151株	22年11月期第2四半期	14,755,560株
--------------	-------------	--------------	-------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報 .....	P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	P. 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	P. 3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	P. 3
2. その他の情報 .....	P. 3
(1) 重要な子会社の異動の概要 .....	P. 3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要 .....	P. 3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要 .....	P. 3
3. 四半期連結財務諸表 .....	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書 .....	P. 6
【第2四半期連結累計期間】 .....	P. 6
【第2四半期連結会計期間】 .....	P. 7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	P. 8
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	P. 10
(5) セグメント情報 .....	P. 10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	P. 11

## 1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、景気の足踏み状態から脱却するかに見えました。東日本大震災による被害と個人消費の落ち込み、輸出減少など大きな影響を受け、今後の先行きが不透明な状態にあります。

また、海外情勢におきましても、ギリシャ財政危機を引き金とした欧州財政不安、原油や非鉄金属等の国際商品市況の高騰、北アフリカ・中東情勢の緊迫化、さらには想定を超える円高の進行・高止まりにより予断を許さない状況が続いております。

このような状況の中、主に付属品を扱う当社グループにおきましては、新中期経営計画「グローバル成長企業を目指して」の取組みのもと、グローバル事業への経営資源の投資を継続しております。その一環として中国では輸送機器資材関連において摩理都石原汽车配件（深圳）有限公司が製造を開始いたしました。また、ベトナムでは昨年設立しましたカネエムダナンが来期の稼働を目指し準備を進めております。また、同時に海外への人的資源投入を増やし、グローバル事業への対応を図っております。

しかしながら、東日本大震災に伴う自動車業界の生産停止や日本国内の景気低迷、円高基調に伴う為替の影響を受け、売上高、純利益ともに減少いたしました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高151億1千6百万円（前年同四半期比0.9%減）、営業利益7億3千万円（前年同四半期比0.1%増）、経常利益6億3千3百万円（前年同四半期比9.8%減）、四半期純利益3億3千6百万円（前年同四半期比8.7%減）となりました。

セグメントは以下のとおりであります。

#### （日本）

日本における服飾資材関連事業では、スポーツ関連靴資材およびグッズの売上高が減少しましたが、昨年生産調整していたワーキングウエア・カジュアルウエア関連の売上高は増加いたしました。

生活産業資材関連事業では、デジタルカメラ・ゲーム機関連の新機種採用や厨房機器関連の売上高が増加したものの、東日本大震災により自動車産業の生産ライン停滞の影響で自動車内装品関連全般の売上高が減少いたしました。

その結果、売上高は122億2千2百万円、営業利益は6億9千9百万円となりました。

#### （アジア）

アジアでは、香港を中心にデジタルカメラ関連の売上高が増加し、服飾資材関連では欧州向けワーキングウエアおよびカジュアルウエア資材、高級鞆用資材の売上高が増加いたしました。

その結果、売上高は21億5百万円、営業利益は1億8千7百万円となりました。

#### （欧米）

欧州では、服飾資材関連においてファッション性が求められる高級服飾資材およびワーキングウエア資材関連の売上高が増加いたしました。

米国では、自動車・ボート・ヨットなど輸送機器資材関連の売上高は堅調に推移いたしました。円高による影響により服飾資材関連の売上高が減少いたしました。

その結果、売上高は7億8千8百万円、営業利益は2千4百万円となりました。

**(2) 連結財政状態に関する定性的情報**

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、317億5百万円となり前連結会計年度末に比べ4億7千9百万円増加しました。

流動資産につきましては、182億1百万円となり前連結会計年度末に比べ2億6千6百万円減少しました。これは主に、商品及び製品が2億8千8百万円増加したものの、受取手形及び売掛金が5億7千2百万円減少したことによるものであります。

固定資産につきましては、135億3百万円となり前連結会計年度末に比べ7億4千5百万円増加しました。これは主に、投資有価証券が6億7千5百万円増加したことによるものであります。

流動負債につきましては、51億4千2百万円となり前連結会計年度末に比べ1億2千6百万円減少しました。

固定負債につきましては、23億9千2百万円となり前連結会計年度末に比べ1億8千6百万円増加しました。

純資産につきましては、241億7千万円となり前連結会計年度末に比べ4億1千8百万円増加しました。これは主に、利益剰余金が2億1千9百万円、その他有価証券評価差額金が1億5千7百万円増加したことによるものであります。

なお、自己資本比率は前連結会計年度末の76.0%から76.1%と0.1ポイント上昇しました。

**(3) 連結業績予想に関する定性的情報**

平成23年1月14日に公表いたしました平成23年11月期の連結業績予想につきましては現在のところ変更はございません。

**2. その他の情報****(1) 重要な子会社の異動の概要**

該当事項はありません。

**(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要**

該当事項はありません。

**(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要****①会計処理基準に関する事項の変更**

(資産除去債務に関する会計基準等の適用)

当第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

なお、これによる営業利益、経常利益に与える影響は軽微であり、税金等調整前四半期純利益は6,369千円減少しております。また、当会計基準等の適用開始による資産除去債務の変動額は6,360千円であります。

**②表示方法の変更**

(四半期損益計算書関係 第2四半期累計期間)

「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成20年12月26日)に基づく財務諸表等規則等の一部を改正する内閣府令(平成21年3月24日 内閣府令第5号)の適用により、当第2四半期連結累計期間では、「少数株主損益調整前四半期純利益」の科目を表示しております。

(四半期連結損益計算書 第2四半期会計期間)

「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成20年12月26日)に基づく財務諸表等規則等の一部を改正する内閣府令(平成21年3月24日 内閣府令第5号)の適用により、当第2四半期連結会計期間では、「少数株主損益調整前四半期純利益」の科目を表示しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成23年5月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,413,360	6,368,064
受取手形及び売掛金	8,242,022	8,814,385
商品及び製品	2,610,655	2,322,307
仕掛品	35,759	19,260
原材料及び貯蔵品	128,971	120,440
その他	808,847	847,682
貸倒引当金	△38,037	△24,533
流動資産合計	18,201,578	18,467,607
固定資産		
有形固定資産		
土地	6,277,169	6,271,548
その他(純額)	2,105,996	2,134,793
有形固定資産合計	8,383,166	8,406,341
無形固定資産		
投資その他の資産	66,072	69,871
投資有価証券	4,176,707	3,501,544
その他	1,007,834	941,940
貸倒引当金	△130,314	△161,613
投資その他の資産合計	5,054,277	4,281,871
固定資産合計	13,503,466	12,758,085
資産合計	31,705,045	31,225,692
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,473,816	3,508,286
短期借入金	650,000	400,000
未払法人税等	280,506	373,596
賞与引当金	76,795	69,167
役員賞与引当金	16,500	31,000
その他	645,320	887,110
流動負債合計	5,142,939	5,269,160
固定負債		
退職給付引当金	783,826	791,093
役員退職慰労引当金	147,266	169,091
その他	1,460,937	1,245,133
固定負債合計	2,392,030	2,205,318
負債合計	7,534,970	7,474,479

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成23年5月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年11月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,532,492	3,532,492
資本剰余金	3,386,004	3,386,004
利益剰余金	19,048,740	18,829,082
自己株式	△556,109	△555,525
株主資本合計	25,411,127	25,192,052
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	427,606	269,855
土地再評価差額金	△792,225	△792,225
為替換算調整勘定	△913,055	△951,887
評価・換算差額等合計	△1,277,674	△1,474,257
少数株主持分	36,621	33,417
純資産合計	24,170,074	23,751,213
負債純資産合計	31,705,045	31,225,692

(2) 四半期連結損益計算書  
【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年12月1日 至平成22年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年12月1日 至平成23年5月31日)
売上高	15,249,596	15,116,036
売上原価	11,238,473	11,184,826
売上総利益	4,011,122	3,931,210
販売費及び一般管理費	3,281,341	3,200,856
営業利益	729,781	730,353
営業外収益		
受取利息	8,776	7,793
受取配当金	13,814	16,836
不動産賃貸料	28,069	29,086
負ののれん償却額	39,528	—
その他	27,449	18,281
営業外収益合計	117,639	71,997
営業外費用		
支払利息	5,137	2,432
売上割引	55,783	56,218
為替差損	—	35,459
持分法による投資損失	52,988	53,745
その他	31,143	20,894
営業外費用合計	145,052	168,749
経常利益	702,368	633,601
特別利益		
固定資産売却益	1,170	3,614
貸倒引当金戻入額	—	1,994
特別利益合計	1,170	5,608
特別損失		
固定資産除却損	19,553	2,882
固定資産売却損	1,454	1,499
投資有価証券評価損	8,750	6,358
ゴルフ会員権評価損	2,150	—
減損損失	61,365	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	6,215
震災関連費用	—	10,421
特別損失合計	93,273	27,377
税金等調整前四半期純利益	610,265	611,832
法人税、住民税及び事業税	246,539	251,460
法人税等調整額	△16,779	20,229
法人税等合計	229,760	271,690
少数株主損益調整前四半期純利益	—	340,141
少数株主利益	11,640	3,212
四半期純利益	368,864	336,928



## 【第2四半期連結会計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結会計期間 (自平成22年3月1日 至平成22年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年5月31日)
売上高	7,928,609	7,897,280
売上原価	5,899,617	5,871,396
売上総利益	2,028,992	2,025,884
販売費及び一般管理費	1,623,755	1,586,494
営業利益	405,236	439,389
営業外収益		
受取利息	5,451	4,862
受取配当金	2,658	2,994
不動産賃貸料	13,956	14,427
負ののれん償却額	39,528	—
その他	15,861	1,447
営業外収益合計	77,456	23,731
営業外費用		
支払利息	1,311	1,492
売上割引	28,090	27,036
持分法による投資損失	35,960	17,270
その他	22,196	25,215
営業外費用合計	87,559	71,015
経常利益	395,133	392,105
特別利益		
固定資産売却益	367	1,991
貸倒引当金戻入額	—	1,994
特別利益合計	367	3,985
特別損失		
固定資産除却損	17,139	2,361
固定資産売却損	1,450	1,380
投資有価証券評価損	8,750	6,358
ゴルフ会員権評価損	2,150	—
減損損失	61,365	—
震災関連費用	—	10,421
特別損失合計	90,854	20,522
税金等調整前四半期純利益	304,646	375,568
法人税、住民税及び事業税	107,662	150,144
法人税等調整額	24,250	△351
法人税等合計	131,913	149,792
少数株主損益調整前四半期純利益	—	225,776
少数株主利益又は少数株主損失(△)	5,552	△1,977
四半期純利益	167,180	227,753

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年12月1日 至平成22年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年12月1日 至平成23年5月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	610,265	611,832
減価償却費	211,497	164,256
減損損失	61,365	—
賞与引当金の増減額 (△は減少)	11,053	7,412
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	5,261	5,260
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△54,254	△21,825
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△15,723	△17,985
受取利息及び受取配当金	△22,591	△24,630
支払利息	5,137	2,432
負ののれん償却額	△39,528	—
持分法による投資損益 (△は益)	52,988	53,745
固定資産売却損益 (△は益)	284	△2,115
固定資産除却損	19,553	2,882
投資有価証券評価損益 (△は益)	8,750	6,358
ゴルフ会員権評価損	2,150	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	6,215
売上債権の増減額 (△は増加)	482,893	606,152
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△90,919	△309,277
仕入債務の増減額 (△は減少)	275,496	△38,730
その他	△97,398	△333,840
小計	1,426,280	718,143
利息及び配当金の受取額	24,532	25,162
利息の支払額	△5,883	△4,991
法人税等の支払額	△74,103	△354,943
その他	△20,199	△4,765
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>1,350,626</b>	<b>378,606</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期性預金の預入による支出	△100,000	—
定期預金の預入による支出	—	△63,829
定期預金の払戻による収入	100,000	105,404
投資有価証券の取得による支出	△98,440	△8,537
関係会社出資金の払込による支出	△78,643	△353,665
関係会社株式の取得による支出	—	△81,240
少数株主からの子会社株式の取得による支出	△43,260	—
有形固定資産の取得による支出	△110,659	△60,728
有形固定資産の売却による収入	2,199	7,705
無形固定資産の取得による支出	△6,235	△520
貸付けによる支出	△4,500	△140
関係会社貸付けによる支出	—	△16,434
貸付金の回収による収入	28,049	36,048
その他	—	△698
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△311,489</b>	<b>△436,635</b>

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年12月1日 至平成22年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年12月1日 至平成23年5月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△720,885	250,000
リース債務の返済による支出	—	△2,681
自己株式の売却による収入	886	—
自己株式の取得による支出	△85,799	△583
配当金の支払額	△104,053	△117,270
財務活動によるキャッシュ・フロー	△909,852	129,464
現金及び現金同等物に係る換算差額	38,412	5,646
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	167,697	77,081
現金及び現金同等物の期首残高	6,108,368	5,687,364
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,276,065	5,764,445

## (4) 継続企業の前提に関する注記

当第2四半期連結累計期間(自 平成22年12月1日 至 平成23年5月31日)  
該当事項はありません。

## (5) セグメント情報

## 【事業の種類別セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 平成21年12月1日 至 平成22年5月31日)

前第2四半期連結累計期間において、当社及び連結子会社は、身の回り品を中心とする生活関連資材の販売(一部製造)を主とする事業を行っておりますが、全セグメントの売上高の合計及び営業利益の合計額に占める当該事業の割合がいずれも90%を超えているため、その記載を省略しております。

## 【所在地別セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 平成21年12月1日 至 平成22年5月31日)

	日本 (千円)	アジア (千円)	北米 (千円)	ヨーロッパ (千円)	計(千円)	消去又は 全社(千円)	連結(千円)
売上高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	12,549,767	1,963,628	400,094	336,105	15,249,596	—	15,249,596
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,063,491	629,273	—	3,988	1,696,752	(1,696,752)	—
計	13,613,259	2,592,902	400,094	340,093	16,946,349	(1,696,752)	15,249,596
営業利益	832,238	94,955	66	27,364	954,624	(224,842)	729,781

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 各区分に属する主な国又は地域

- (1) アジア……………中国、台湾、シンガポール  
(2) 北米……………アメリカ  
(3) ヨーロッパ……………オランダ

## 【海外売上高】

前第2四半期連結累計期間(自 平成21年12月1日 至 平成22年5月31日)

	北米	アジア	ヨーロッパ	その他	計
I 海外売上高(千円)	313,421	2,193,200	465,320	12,876	2,984,819
II 連結売上高(千円)	—	—	—	—	15,249,596
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	2.0	14.4	3.1	0.1	19.6

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 各区分に属する主な国又は地域

- (1) 北米……………アメリカ  
(2) アジア……………中国、台湾、韓国、インド  
(3) ヨーロッパ……………イギリス、オランダ、フランス  
(4) その他……………上記以外の国又は地域

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

## 【セグメント情報】

(追加情報)

第1四半期連結会計期間より「セグメント情報等の開示に関する会計基準」(企業会計基準第17号 平成21年3月27日)及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日)を適用しております。

## 1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループでは、身の回り品を中心とする生活関連資材の製造及び販売を主な事業内容としており、国内においては主に当社が、アジアにおいては中国、台湾、シンガポールの現地法人が、欧米においてはアメリカ、オランダの現地法人が担当しております。当社及び現地法人等はそれぞれ独立した経営単位であります。当社グループとしては各地域の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社は、「日本」、「アジア」、「欧米」の3つの地域別セグメントから構成されており、それぞれを報告セグメントとしております。

## 2 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第2四半期連結累計期間(自 平成22年12月1日 至 平成23年5月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結損益 計算書計上額
	日本	アジア	欧米	計		
売上高						
外部顧客への売上高	12,222,200	2,105,576	788,259	15,116,036	—	15,116,036
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,132,046	706,254	3,621	1,841,923	△1,841,923	—
計	13,354,247	2,811,831	791,881	16,957,960	△1,841,923	15,116,036
セグメント利益	699,910	187,661	24,035	911,608	△181,254	730,353

## (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結累計期間(自 平成22年12月1日 至 平成23年5月31日)

該当事項はありません。